

2024年11月29日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

HC Consumer Finance Philippines, Inc 株式の譲渡契約締結について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）および株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、保有する HC Consumer Finance Philippines, Inc.（以下 HC フィリピン）の株式 25%を、当行の持分法適用会社であるフィリピン共和国（以下 フィリピン）商業銀行 Security Bank Corporation（以下 セキュリティバンク）に譲渡することについて、セキュリティバンクと合意いたしました。本株式譲渡の取引額は約 265 億円となる見込みです。MUFG の連結子会社であるタイ王国商業銀行 Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下 アユタヤ銀行）は引き続き 75%の過半数株式を保有いたします。MUFG はセキュリティバンクの株式の 20%を、アユタヤ銀行の株式の 76.88%を保有し、HC フィリピンは引き続き MUFG の連結子会社となります。本株式譲渡の実行は、関係当局の承認等が条件となり、2025 年 1-3 月頃の完了を予定しております。

HC フィリピンはフィリピンの主要なコンシューマーファイナンスカンパニーであり、累計 1,100 万人のユーザーに対し、POS ローン¹⁾、キャッシュローン、リボルビングクレジット、保険や保証サービスなどの付随商品を含む幅広い金融商品を提供しています。HC フィリピンは POS ローン市場においてトップシェアを誇り、主要な小売業者やブランドと強固な関係を構築し、全国に 15,000 以上の POS 拠点を形成しています。

本株式譲渡を通じセキュリティバンクの有する現地市場に対する知見を活かし、フィリピンリテール市場における MUFG グループの更なる基盤拡大を推し進めてまいります。また本件は SB Finance Company, Inc に続く、アユタヤ銀行とセキュリティバンクの合併事業となります。

MUFG および当行は、東南アジアにおいて出資している各パートナーバンクと一体で、同地域のビジネスプラットフォームを構築し、事業を強化しております。今後も、東南アジアの成長により一層貢献してまいります。

《セキュリティバンクの概要》

セキュリティバンクは、フィリピンの民間国内ユニバーサルバンクであり、2024 年 9 月 30 日時点で約 1 兆フィリピンペソの総資産を有しています。1951 年に設立されて以来、73 年にわたり金融サービスを展開しています。セキュリティバンクは現在、合計 344 の支店と 678 の ATM、キャッシュリサイクラーマシン（CRM）、およびキャッシュアクセプタンスマシン（CAM）の運営を行っています。

2024 年はフィリピン国内で以下の表彰を受けています。

Best for High-Net-Worth in the Philippines by Euromoney/Asiamoney(4 年連続)、The Philippines' Best Bank for Corporates by Euromoney/Asiamoney(2 年連続)、Best Branch Digitization Implementation for the Mosaic Voyager (MV) Teller and Lobby Management System by The Asian Banker、Credit Card Initiative of the

Year・Sustainability Initiative of the Year・ESG Program of the Year (Bronze) by Asian Banking and Finance、Best Investor Relations Company (Philippines)・Sustainable Asia Award・Asia's Best CEO (Investor Relations)・Asia's Best CFO (Investor Relations) and Best Investor Relations Professional (Philippines) by Corporate Governance Asia(4年連続)、3 Golden Arrow Recognition for corporate governance excellence by the Institute of Corporate Directors (ICD).

《アユタヤ銀行の概要》

アユタヤ銀行は、タイにおいて79年の歴史を有し、同国第5位の資産規模を有する大手商業銀行であり、国内システム上重要な銀行(D-SIBs)6行の1つに指定されています。国内に576の店舗(うち銀行536店舗、Auto事業拠点40店舗)および32,827以上のサービス拠点をもち、個人のお客さまから中小・大企業のお客さまに対して法人業務、消費者金融を含むリテール業務、投資、資産運用などの包括的な総合金融サービスを提供しています。アユタヤ銀行およびその子会社は、タイ国内最大のクレジットカード発行体であり、1,050万枚のカード発行数を誇り、販売金融や個人ローンのほか、自動車金融(Krungsri Auto)、資産管理(Krungsri Asset Management)、マイクロファイナンス(Ngern Tid Lor)などの事業も展開しています。

[1] Point of Sale ローンの略。耐久財(自動車や家電製品など)の販売店などでの商品購入時に提供する割賦ローン。

以 上